

血管領域

血管領域のCT検査では、動脈硬化や深部静脈血栓の有無を検査します。頸部から下肢までの広範囲の撮影が必要な場合でも、10秒程度で撮影が可能です。また3D画像を作成することで全身の血管を立体的に観察することが可能です。



頸部～下肢 3D血管画像